

SD セミナー報告書（福岡会場） 1 日目

2025 年 12 月 10 日

作成：岩村 聡志

1. 開催概要

2025 年 12 月 10 日全国専門学校教育研究会主催の SD 関連紹介セミナー「専修学校における中期事業計画策定と策定事例の考察」（1 日目）が開催されました。

本セミナーは文部科学省委託事業の一環として行われました。

以下 2～5 に関しては東京会場と同じ内容。

2. 開会挨拶と研修の目的（泉田委員長より）

3. 文部科学省からの説明（専修学校をめぐる動向と法改正）

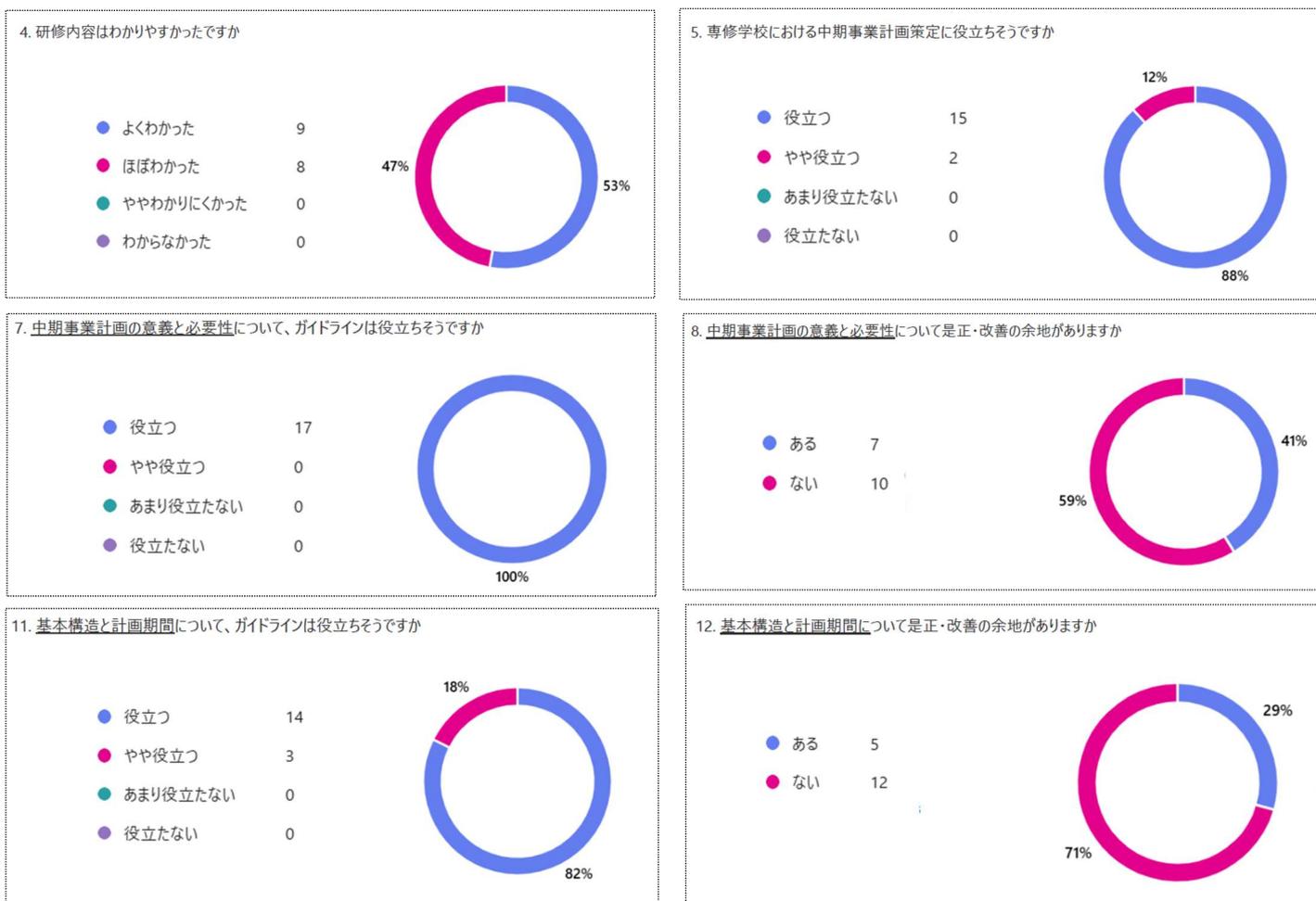
文部科学省専修学校振興室：室長補佐の塩屋仁史様（オンラインにて）

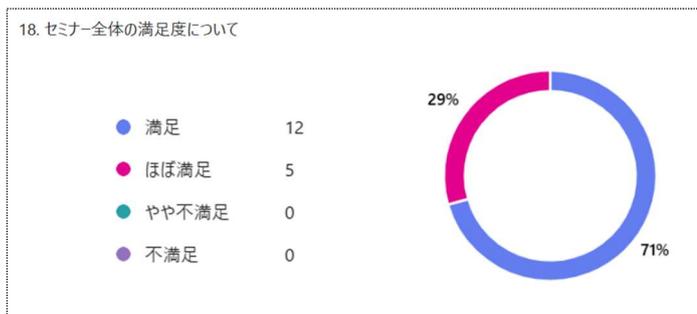
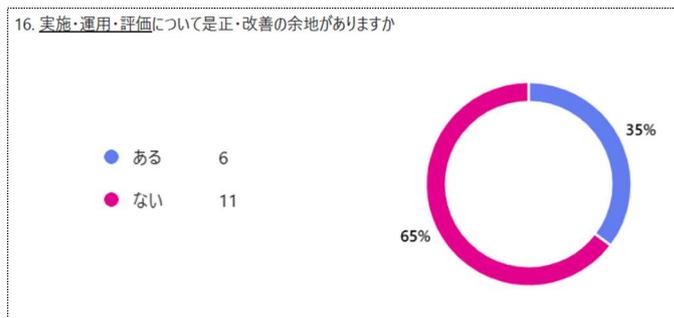
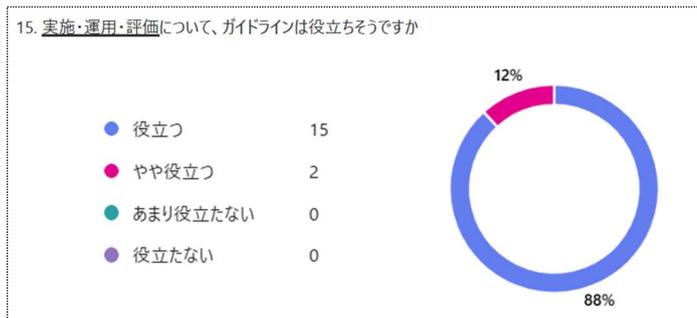
4. 中期事業計画策定に関する研修

5. 中期事業計画策定に関するグループワークと総括

6. アンケート結果

- ・アンケート回収率 100%（参加者 17 名、17 名、未回答 0 名）
- ・アンケート項目は全 18 項目
- ・主な回答は以下の通り





7. セミナー全体に関する受講者の感想

研修内容のわかりやすさについて、「よくわかった」9件(52.9%)、「ほぼわかった」8件(47.1%)でした。中期事業計画策定への有用性については、「役立つ」15件(88.2%)、「やや役立つ」2件(11.8%)でした。

全体の満足度は「満足」12件(70.6%)、「ほぼ満足」5件(29.4%)で、否定的回答はありませんでした。

満足度の理由(自由記述の主な内容)

- ・「とても分かりやすく、落とし込みやすい、具体的なお話を伺えました」
- ・「いま、まさに中期事業計画を立て、今後の学校運営を行う必要があると考えていたので、非常に参考になりました」
- ・「説明が多いが、自身の理解が確認する機会になった」
- ・「今まで中期事業計画というものを、ほとんど理解しておらず、自校で実施されていたかすらわからない状態だったが、必要性と方法論がわかったので、よかった」
- ・「中期計画によって、学校を強くすることができるということを感じました」
- ・「大変理解しやすい内容(講話、資料)でありました。自校に置き換えながら、理解することができました」という心理的効果もみられた

一方で、

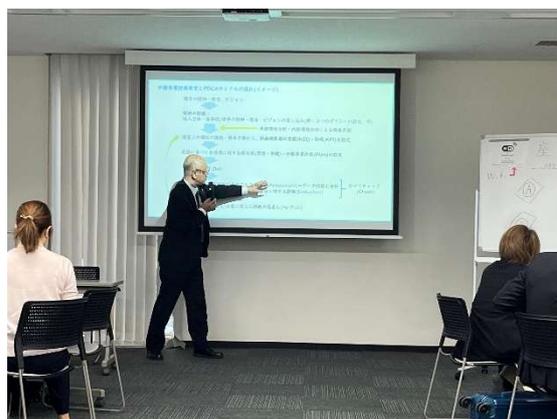
- ・「少しペースがはやいように思います」
- ・「分量が多く考える時間も欲しい」
- ・「内容のボリュームが大きいので時間が足りない」

といった運営面の要望も挙がった。

1 日目のまとめ

満足度・理解度・有用性はいずれも高く、特にガイドラインの有用性は全設問で肯定的評価が中心でした。一方で、「中期計画が未策定のため着手したい」「計画の運用・評価（PDCA）を定量的に回す必要」「法人本部と学校の連携・役割分担」「教職員への周知・共有」が複数挙がりました。

8. セミナーの様子



SD セミナー報告書（福岡会場） 2 日目

2025 年 12 月 11 日

作成：岩村 聡志

1. 開催概要

2025 年 12 月 11 日、全国専門学校教育研究会主催の SD 関連紹介セミナー「専修学校における中期事業計画策定と策定事例の考察」（2 日目）が開催されました。

本セミナーは文部科学省委託事業の一環として行われました。

なお、以下 2～3 に関しては東京会場と同じ内容。

2. テーマ別中期事業計画の作成ワーク

3. テーマ別中期事業計画の作成グループディスカッション

4. アンケート結果

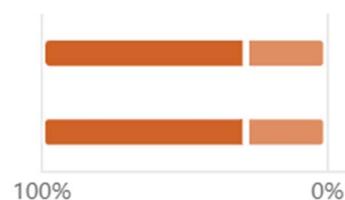
- ・アンケート回収率 100%（参加者 14 名、回答 14 名、未回答 0 名）
- ・アンケート項目は全 8 項目
- ・主な回答は以下の通り

4. セミナー内容についてわかりやすかったですか？

- よく理解できた
- おおよそ理解できた
- あまり理解できなかった
- 全く理解できなかった

【グループワーク】テーマ別中期事業計画の作成ワーク

【グループワーク】テーマ別中期事業計画の作成グループディスカッション

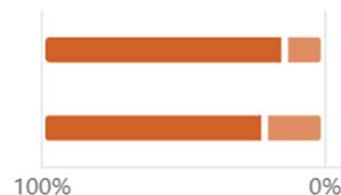


5. 今後、自校で取り組む際の参考になりましたか

- 参考になった
- おおよそ参考になった
- あまり参考にならなかった
- 全く参考にならなかった

【グループワーク】テーマ別中期事業計画の作成ワーク

【グループワーク】テーマ別中期事業計画の作成グループディスカッション



6. セミナー全体の満足度について



5. セミナー全体に関する受講者の感想

他校・他法人の参加者との意見交換が有意義で、刺激や学びが得られた点や、中期事業計画の「作り方（方法論）」が整理され、進め方が具体的にイメージできたとの意見が聞かれた。

また、講義（理論）とワーク（実践）がセットで理解が深まり、納得感が高かった事や、合意形成の重要性、トップ（理事長・校長）経験者の話が参考になったとコメントがあった。

満足度の理由（自由記述の主な内容）

- ・「ジャンルは違いましたが、他校の方々との意見交換は有意義な時間でした。自校の中期事業計画の策定の参考になればと思います」
- ・「作成指針がわかりやすくまとめられ、自分でもできそうだった」
- ・「講義型、ワーク型に分かれて受講できたので、理論的に知識が増えた分をワークでおさらいができました」
- ・「中期計画の概要と根拠について理解できた。またワークを通じて実践により体験し、グループの皆様の話聞くことができ有益だった。講義進行ともに上手で楽しかった」
- ・「合意形成というキーワードが凄く印象に残りました。本校が事業計画を策定する際に役立つと思います」
- ・「なかなか実施する段階までの内容を策定できていなかったが大いに参考になりました」
- ・「架空の学校について検証することで、自校の中期事業計画の内容の不足している部分など、気づきになった」

一方で、いくつかの改善点も示されており、

- ・「もう少し時間をかけて欲しいので、初日は夜まで、2日目も夕方までできないでしょうか」といった意見も見られた。

まだ計画策定に着手していない段階では、活用の実感が得にくいという声もあった。

2 日目のまとめ

満足度は非常に高い研修であった。合意形成・PDCA（特にCA）など、受講者の関心が高いテーマは、事例・演習を追加して深掘りすると効果的であった点や計画策定に未着手の参加者には、事前準備（現状整理、課題リスト化）や持ち帰り用テンプレートを提示すると実務につながりやすいと考えられる。時間配分への要望があったため、演習時間の拡充や、フォローアップ回（オンライン相談会等）の設定を検討すると満足度向上が期待できる。

6. セミナーの様子

